

令和元年度吉野町普通会計決算の概況

【1】決算規模・決算収支の状況

(単位：千円・%)

	令和元年度決算 A	平成30年度決算 B	増減額 A-B	増減率 (A-B)/B
歳入総額	6,315,453	6,129,362	186,091	3.0
歳出総額	5,980,490	5,838,752	141,738	2.4
歳入歳出差引	334,963	290,610	44,353	15.3
翌年度へ繰り越す べき財源	45,334	5,660	39,674	701.0
実質収支	289,629	284,950	4,679	1.6
実質単年度収支	▲ 224,421	▲ 210,945	▲ 13,476	6.4

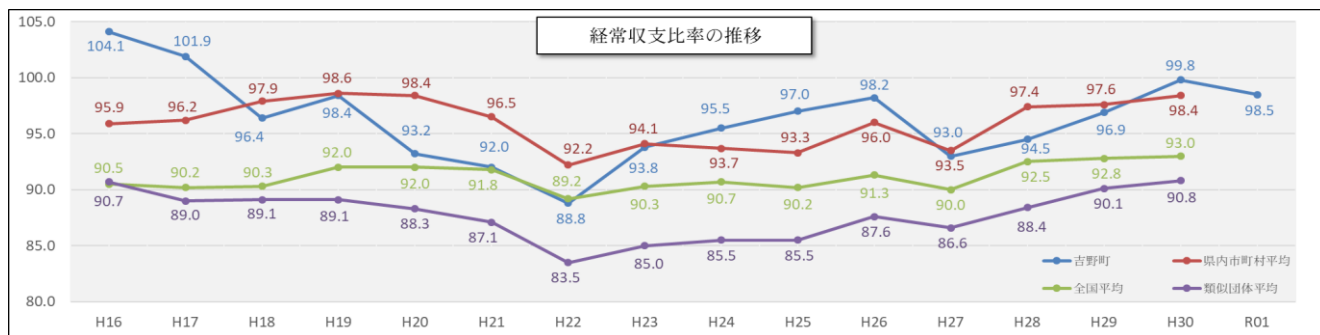
【2】財政構造の弾力性

	経常収支比率
令和元年度	98.5%
平成30年度	99.8%
対前年比	-1.3%

経常収支比率は、前年度より1.3ポイント改善し98.5%となりました。平成23年度以降4年連続でこの指標は悪化し続けていましたが、平成27年度は5年ぶりに回復に転じました。平成28年度以降は再び悪化に転じていましたが、令和元年度は4年ぶりに改善しました。町財政は類似団体の平均値(90.8% 平成30年度値)や全国の平均値(93.0% 平成30年度値)に比べ高い数値を示しており、柔軟性を失っていることを意味しています。そのため、町財政の硬直化が懸念され早急な対応が必要です。

前年度に比べ、この指標が改善した要因としては、普通交付税の増加(前年度比123,532千円増)が主な原因ですが、依然として人件費、物件費、公債費が増加傾向にあることから、予断を許さない状況です。

少子高齢化・人口減少が進行している当町においては、令和元年度は、普通交付税が増加しましたが、今後、経常的な一般財源収入の増加は見込むことができません。財政収支比率の改善に向けて、どのようにして経常的な支出を切り詰めていくかが課題となっています。



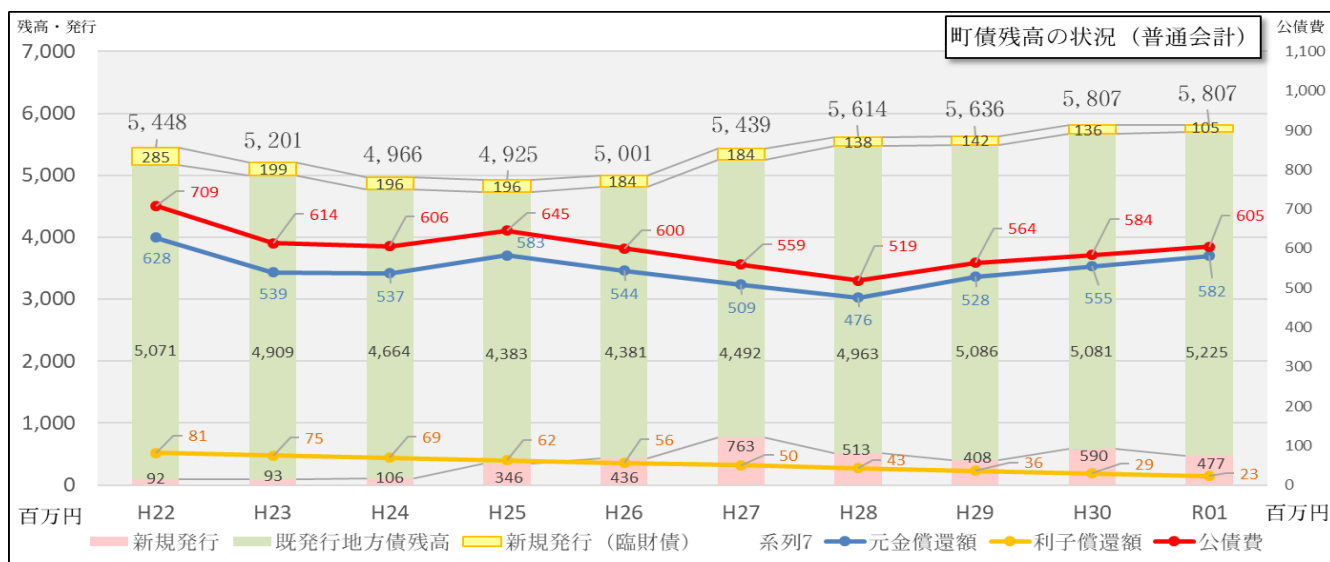
【3】将来の財政負担

① 地方債現在高(一般会計)

令和元年度末における一般会計の地方債現在高は、前年度末に比べ443千円増加し5,807,942千円となりました。

増加した要因は、吉野町中央公民館耐震化事業（借入額134,800千円）やカヌーコース整備事業（借入額133,300千円）などの財源として582,300千円の新規借入を行ったことが挙げられます。なお、令和元年度の地方債元金償還額は581,857千円で前年度に比べ26,755千円増加していますが、新規借入額が元金償還額を上回ったため令和元年度の地方債現在高が増加する要因のひとつとなっています。

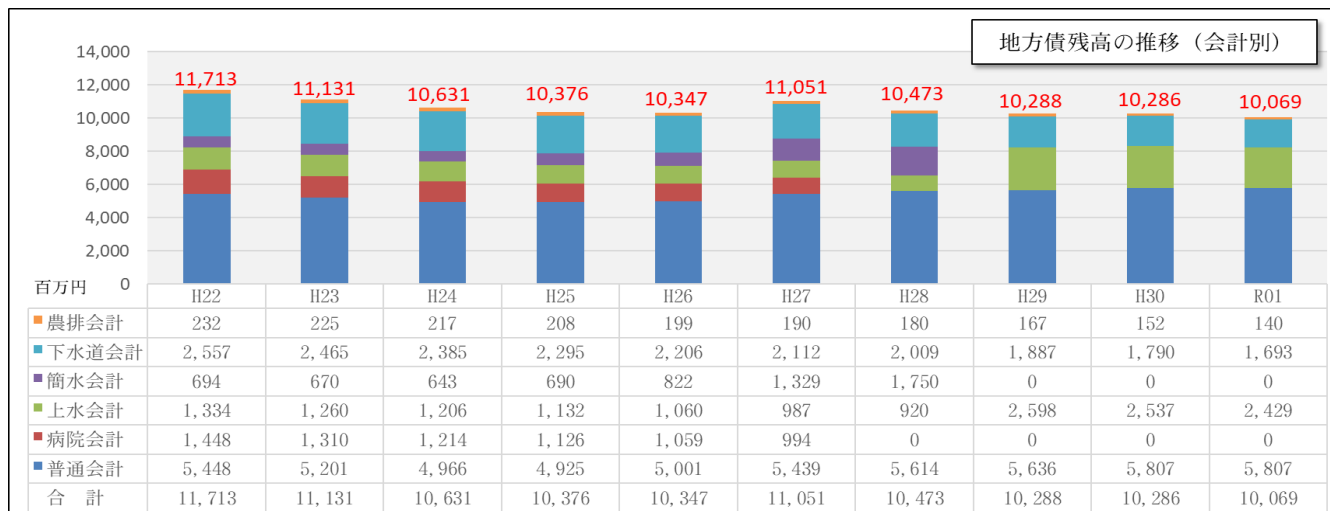
過度な地方債発行により将来への過重な負担をもたらすことのないよう財政運営基本方針に基づき、プライマリーバランスを考慮した借入と財政運営を行っていく必要があります。



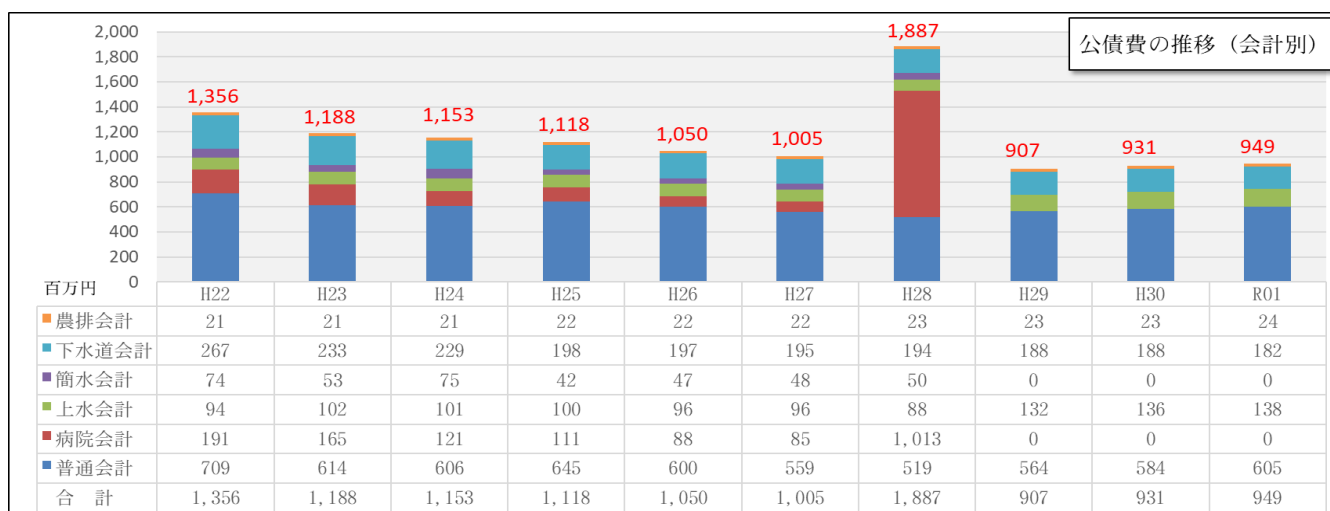
② 地方債現在高(一般会計・特別会計)

令和元年度末の一般会計・特別会計の地方債残高は前年度と比べ217百万円減少し、10,069百万円となりました。特別会計の新規借入等は以下の通りです。

・下水道会計	下水道整備事業	下水道債 12.6百万円
		資本平準化債 42.6百万円
・農業集落排水会計	下水道整備事業	資本平準化債 8.3百万円
・水道会計	水道整備事業	水道事業債 91.3百万円



各会計の公債費(地方債の返済額)



地方債の返済額は年々減少する傾向にあります。

尚、病院事業清算特別会計は、平成28年度中に地方債の全額を償還し会計を廃止しました。そのため、平成29年度以降は発生しません。また、簡水会計は平成29年度から上水会計に統合されたため、平成29年度以降は発生しません。

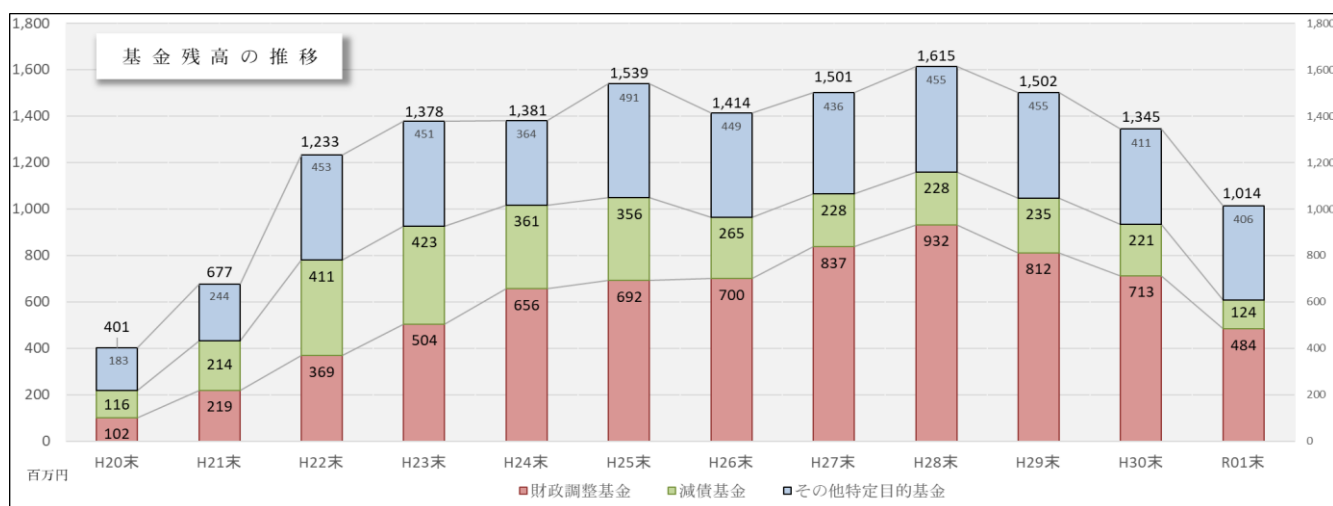
③ 基金積立金の現在高

令和元年度末の一般会計の積立金現在高は、前年度末に比べ330,482千円減少し
1,014,137千円となりました。

積立金現在高の内訳

(単位：千円)

基金の名称		令和元年度末 現在高 A	平成30年度末 現在高 B	増減額 A - B
財政調整基金		483,965	713,065	▲ 229,100
減債基金		124,166	220,866	▲ 96,700
その他特定目的金	地域福祉基金	62,037	137,025	▲ 74,988
	中山間ふるさと 水と土保全基金	10,603	10,594	9
	ふるさと整備基金	31,294	36,279	▲ 4,985
	有線テレビ放送基金	8,821	9,428	▲ 607
	世界遺産・吉野 ふるさとづくり基金	142,693	78,540	64,153
	吉野桜基金	17,165	22,549	▲ 5,384
	庁舎整備基金	70,389	70,341	48
	町営住宅改修基金	50,263	45,932	4,331
	森林環境整備促進基金	12,741	0	12,741
	小計	406,006	410,688	▲ 4,682
合計		1,014,137	1,344,619	▲ 330,482

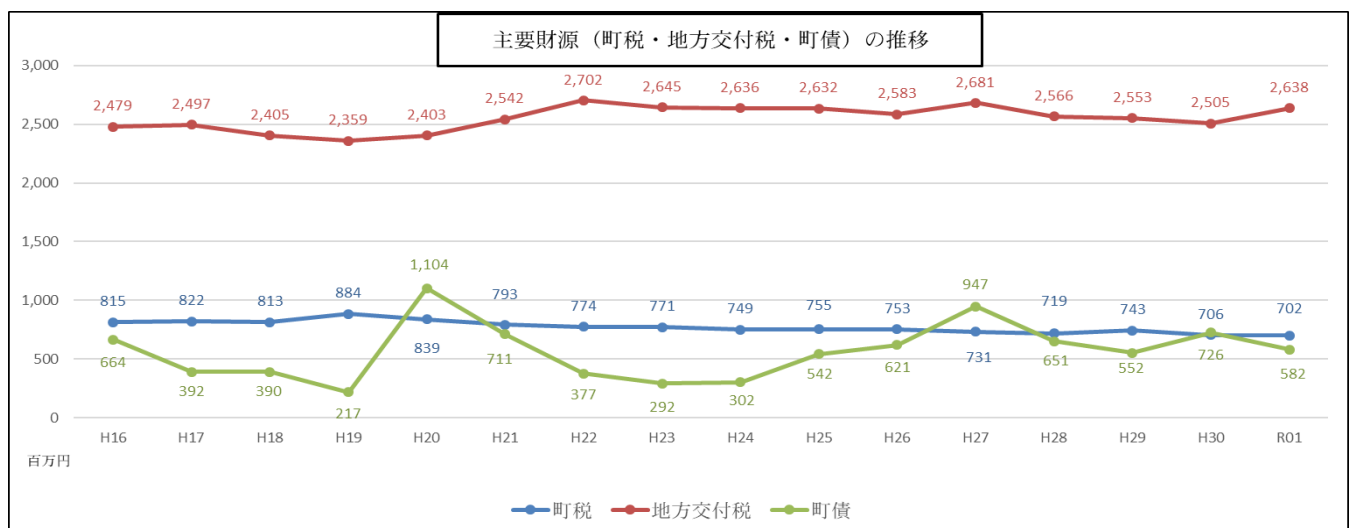
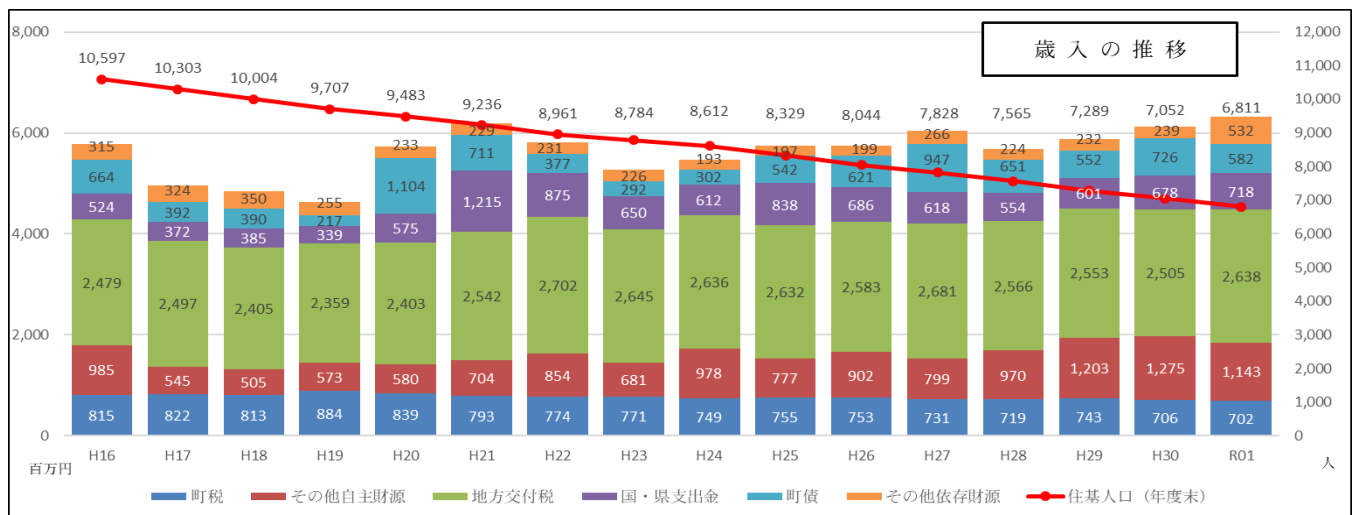


【4】歳入の状況

令和元年度の歳入額は平成30年度と比べ、186,091千円増加し、6,315,453千円となりました。地方交付税及び寄附金が増加したことが原因です。

(単位：千円・%)

	令和元年度		平成30年度		対前年比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B	増減率 (A-B)/A
地 方 税	702,445	11.1	706,071	12.6	▲ 3,626	▲ 0.5
うち個人町民税	245,630	3.9	243,783	4.6	1,847	0.8
うち法人町民税	39,490	0.6	43,138	0.5	▲ 3,648	▲ 8.5
うち固定資産税	355,118	5.6	358,030	6.4	▲ 2,912	▲ 0.8
地 方 譲 与 税	58,886	0.9	46,079	0.8	12,807	27.8
利子割交付金	917	0.0	1,725	0.0	▲ 808	▲ 46.8
配当割交付金	6,127	0.1	5,415	0.1	712	13.1
株式等譲渡所得割交付金	3,482	0.1	4,331	0.0	▲ 849	▲ 19.6
地方消費税交付金	133,086	2.1	140,153	2.3	▲ 7,067	▲ 5.0
ゴルフ場利用税交付金	20,462	0.3	23,820	0.5	▲ 3,358	▲ 14.1
自動車取得税交付金	7,689	0.1	15,710	0.2	▲ 8,021	▲ 51.1
自動車税環境性能割交付金	2,669	0.0			2,669	皆増
地方特例交付金	7,104	0.1	874	0.0	6,230	712.8
地 方 交 付 税	2,637,934	41.8	2,504,686	45.1	133,248	5.3
交通安全対策特別交付金	799	0.0	842	0.0	▲ 43	▲ 5.1
分担金・負担金	20,885	0.3	39,863	0.9	▲ 18,978	▲ 47.6
使 用 料	51,014	0.8	62,342	1.3	▲ 11,328	▲ 18.2
手 数 料	33,956	0.5	35,386	0.7	▲ 1,430	▲ 4.0
国庫支出金	386,289	6.1	388,278	5.1	▲ 1,989	▲ 0.5
県 支 出 金	332,011	5.3	289,318	4.6	42,693	14.8
財 産 収 入	35,272	0.6	24,623	0.4	10,649	43.2
寄 付 金	287,537	4.6	125,275	1.8	162,262	129.5
繰 入 金	618,075	9.8	423,885	2.8	194,190	45.8
繰 越 金	290,610	4.6	439,909	8.1	▲ 149,299	▲ 33.9
諸 収 入	95,904	1.5	124,477	1.2	▲ 28,573	▲ 23.0
町 債	582,300	9.2	726,300	11.5	▲ 144,000	▲ 19.8
歳 入 合 計	6,315,453	99.9	6,129,362	100.0	186,091	3.0

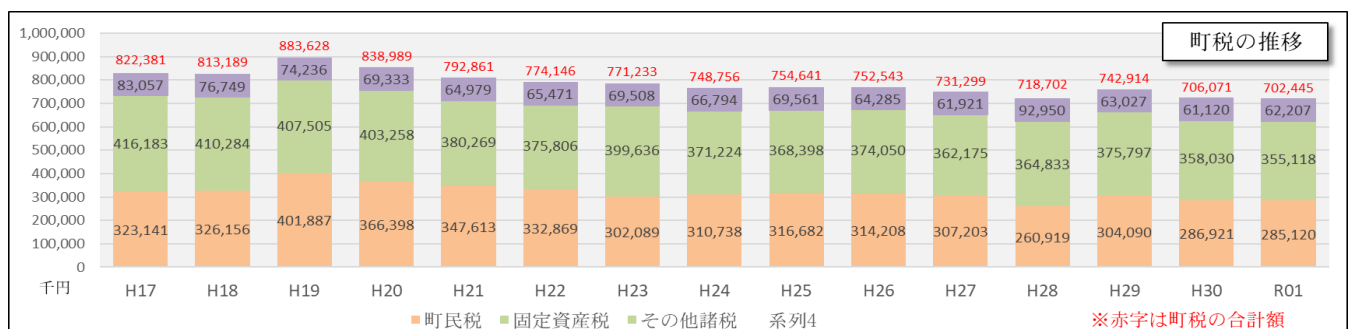


【5】歳入の内訳

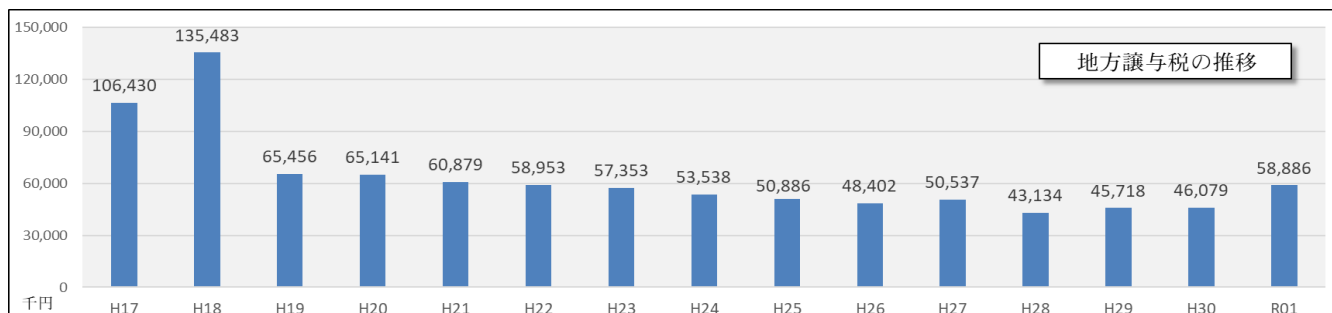
- ① 地方税 対前年比 ▲ 3,626 千円 (▲0.5%) 決算額 702,445 千円
 最も町税の合計額が大きかった平成5年度の 1,079,591 千円と比較すると
 ▲ 377,146 千円 (▲ 34.9)%となります。

主な増減

	対前年比	決算額
・ 個人町民税	1,847 千円	245,630 千円
・ 法人町民税	▲ 3,648 千円	39,490 千円
・ 固定資産税	▲ 2,912 千円	355,118 千円

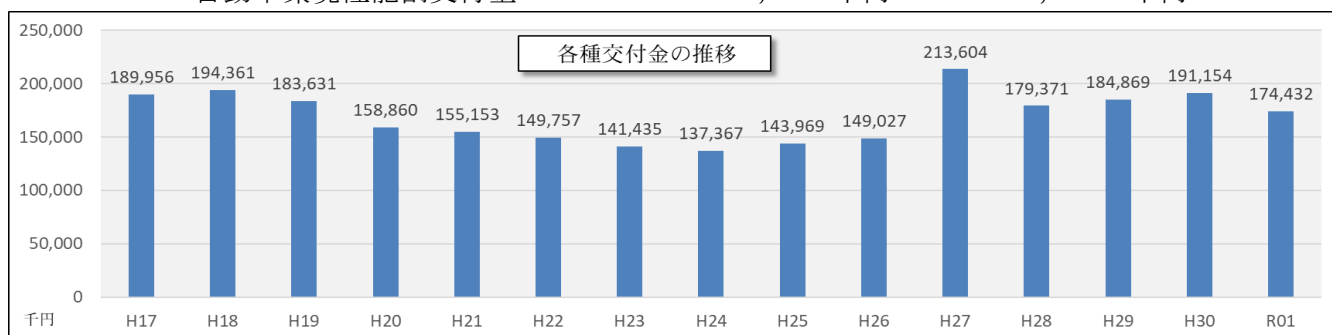


② 地方譲与税 対前年比 12,807 千円 (27.8%) 決算額 58,886 千円

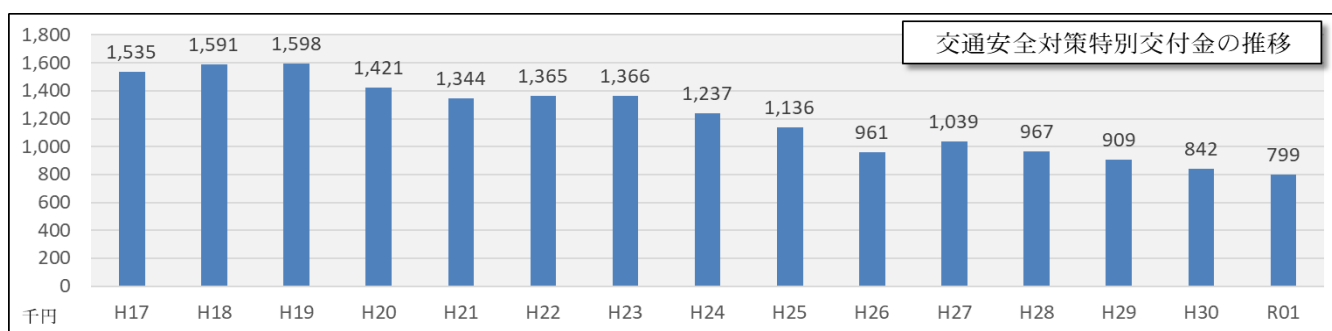


③ 各種交付金 対前年比 ▲ 16,722 千円 (▲8.7%) 決算額 174,432 千円

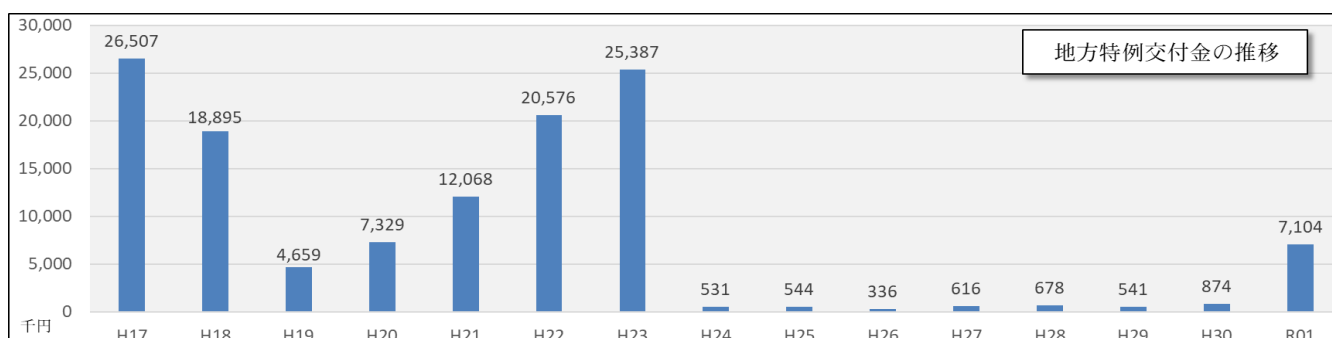
	対前年比	決算額
・ 利子割交付金	▲ 808 千円	917 千円
・ 配当割交付金	712 千円	6,127 千円
・ 株式等譲渡所得割交付金	▲ 849 千円	3,482 千円
・ 地方消費税交付金	▲ 7,067 千円	133,086 千円
・ ゴルフ場利用税交付金	▲ 3,358 千円	20,462 千円
・ 自動車取得税交付金	▲ 8,021 千円	7,689 千円
・ 自動車環境性能割交付金	2,669 千円	2,669 千円



④ 交通安全対策特別交付金 対前年比 ▲ 43 千円 (▲5.1%) 決算額 799 千円



⑤ 地方特例交付金 対前年比 6,230 千円 (712.8%) 決算額 7,104 千円



⑥ 地方交付税 対前年比 133,248 千円 (5.3%) 決算額 2,637,934 千円

対前年比

決算額

・普通地方交付税 123,532 千円 2,233,806 千円

令和元年度の普通交付税は、前年度比123,532千円増の2,233,806千円となりました。令和元年度は、個別算定経費、包括算定経費ともに増加しましたが、少子高齢化・人口減少が進行している本町において、今後の地方交付税は減少することが予想され、また国の交付税制度の動きによっては減少幅がさらに大きくなる可能性もあります。

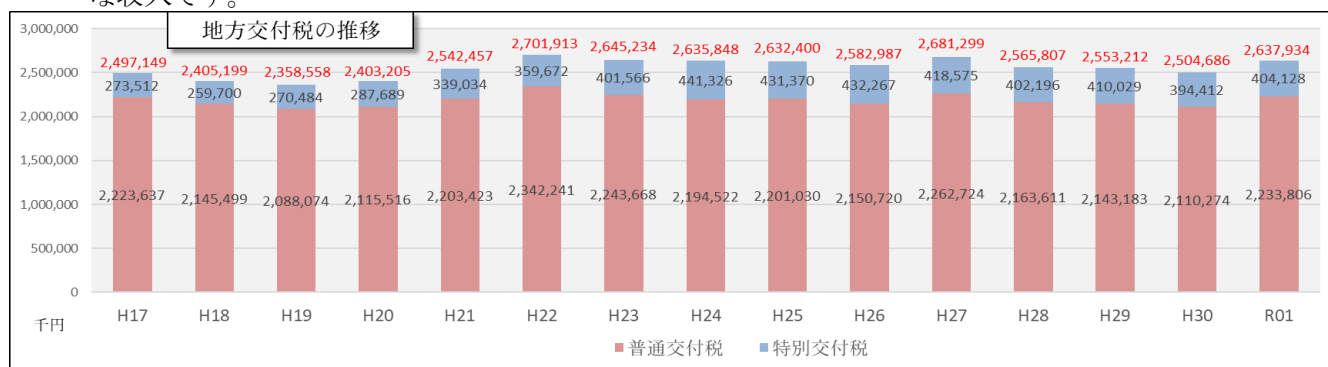
本町にとって普通交付税は主要な経常的な一般財源収入であり、歳入決算全体の約35%を占めています。普通交付税の減額は、今後の財政運営に大きな影響を与えます。

対前年比

決算額

・特別地方交付税 9,716 千円 404,128 千円

特別交付税は、普通交付税の算定によっては補足しがたい特別な財政需要、緊急の財政需要(地震、台風等自然災害による被害など)に対する財源不足額が算定され交付されます。特別交付税はあくまでも臨時的な収入です。



⑦ 分担金及び負担金 対前年比 ▲ 18,978 千円 (▲47.6%) 決算額 20,885 千円

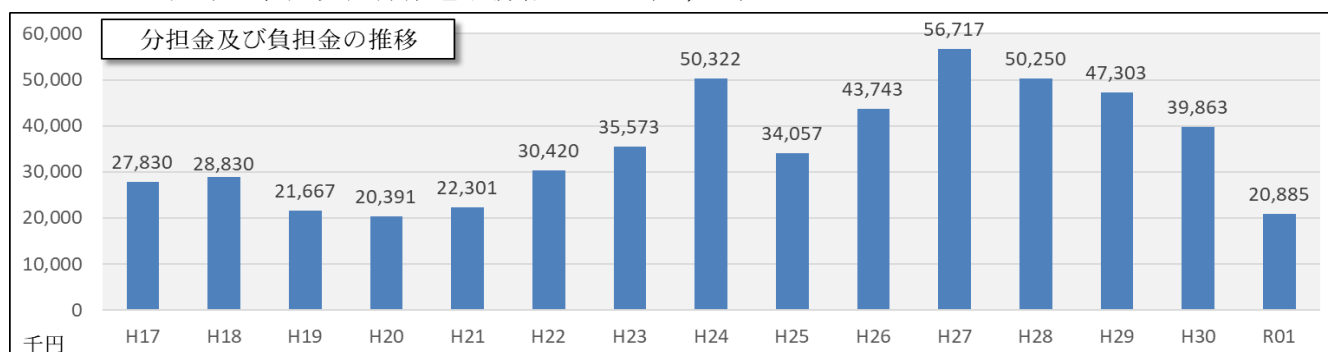
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

さくら広域環境衛生組合派遣事務雑入 ▲4,854 (皆減)

南和協議会派遣事務雑入 ▲9,664 (皆減)

治山事業分担金 ▲3,416 (皆減)

吉野広域行政組合派遣事務雑入 103 (10,055)



⑧ 使用料及び手数料 対前年比 ▲ 12,758 千円 (▲13.1%) 決算額 84,970 千円

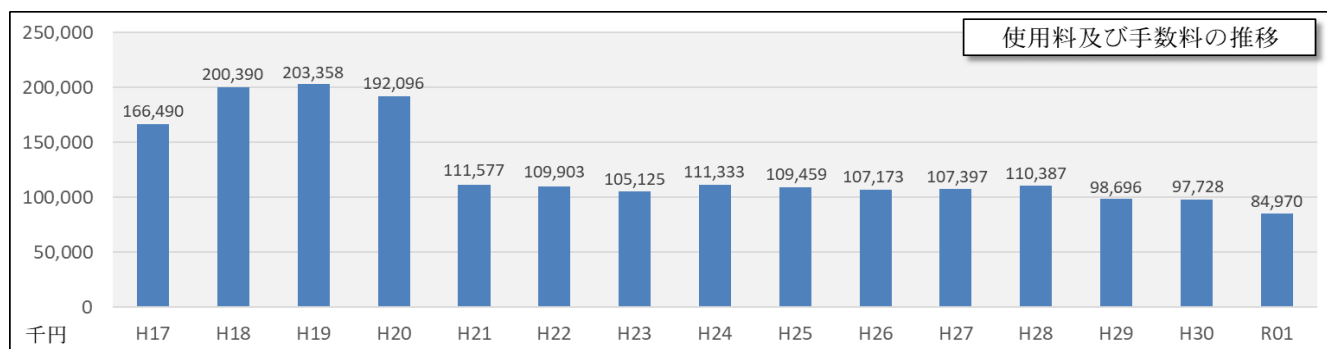
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

こども園使用料 ▲6,104 (6,275)

住宅使用料 ▲321 (37,510)

し尿処理手数料 ▲1,192 (28,650)

老人福祉センター使用料 ▲2,771 (皆減)



⑨ 国庫支出金 対前年比 ▲ 1,989 千円 (▲0.5%) 決算額 386,289 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

文化財保存事業費補助金 皆増 (12,996)

土木施設災害復旧費負担金 ▲52,455 (皆減)

農地農業施設災害復旧事業補助金 皆増 (4,609)

シェアリングエコノミー活用推進事業委託金 ▲6,398 (皆減)

農山漁村振興交付金 ▲11,599 (皆減)

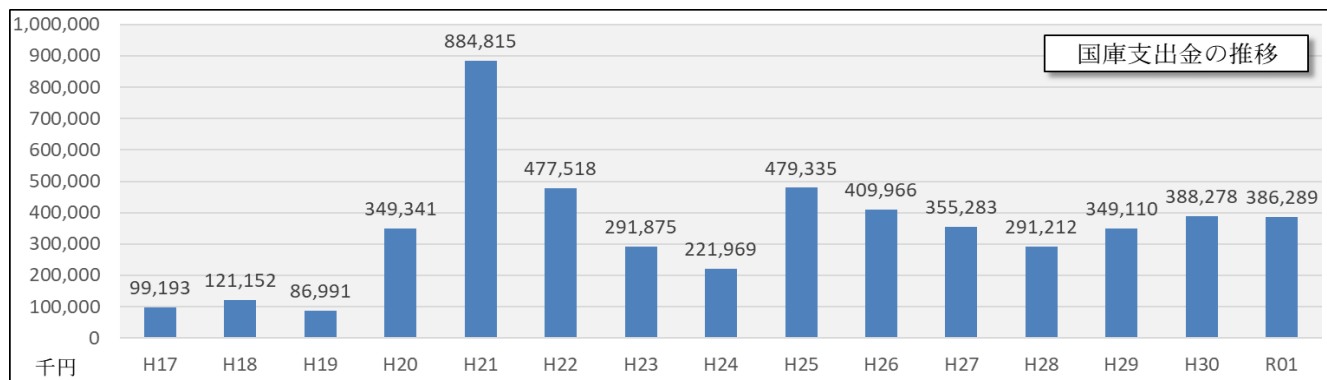
教育振興費補助金 ▲6,499 (340)

美しい森林づくり基盤整備交付金 ▲5,912 (12,933)

プレミアム付商品券事業事業費補助金 皆増 (8,069)

防災・安全整備交付金 ▲7,855 (19,261)

吉野運動公園施設改修事業交付金 皆増 (16,728)



⑩ 県支出金 対前年比 42,693 千円 (14.8%) 決算額 332,011 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

参議院議員通常選挙委託金 皆増(9,693)

隣保館運営事業補助金 ▲3,807(皆減)

施業放置林整備事業補助金 2,250(16,326)

文化財保存費県補助金 皆増(5,672)

もっと良くなる奈良県市町村応援補助金 皆増(30000)

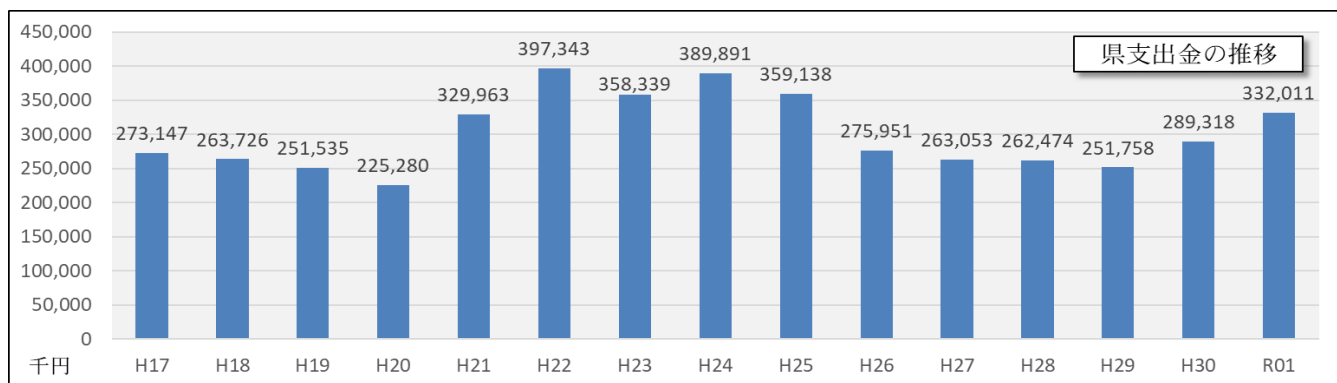
治山事業補助金 ▲6,202(皆減)

吉野山地区まちづくり基本構想策定支援補助金 ▲5,475(皆減)

安心して暮らせる地域公共交通確保事業補助金 皆増(2,970)

県知事・県議会議員選挙費委託金 3,010(6,645)

新たな「吉野山観光周遊システム」の構築・推進事業支援補助金 皆増(8,305)



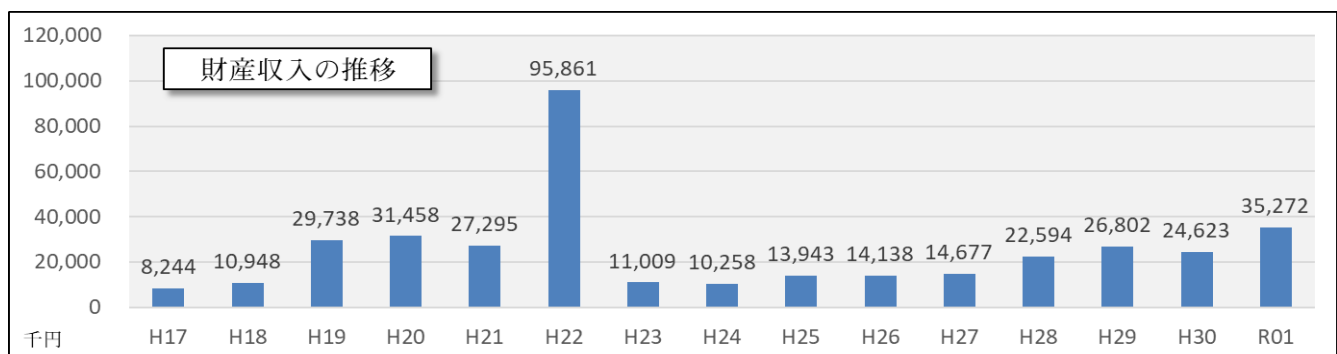
⑪ 財産収入 対前年比 10,649 千円 (43.2%) 決算額 35,272 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

土地貸付収入 10,413 (31,445)

建物貸付収入 379 (2,915)

利子▲143 (912)



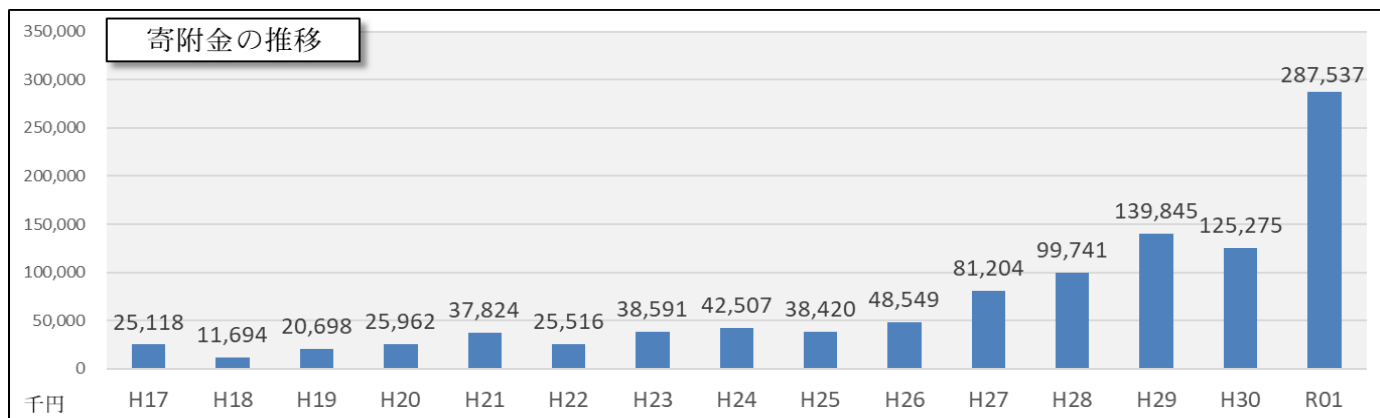
⑫ 寄付金 対前年比 162,262 千円 (129.5%) 決算額 287,537 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

世界遺産・吉野ふるさとづくり寄附金 169,523 (260,519)

急傾斜地対策事業寄附金 4,452 (12,155)

消防施設整備事業補助金 ▲11,575 (4,054)



⑬ 繰入金 対前年比 194,190 千円 (45.8%) 決算額 618,075 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

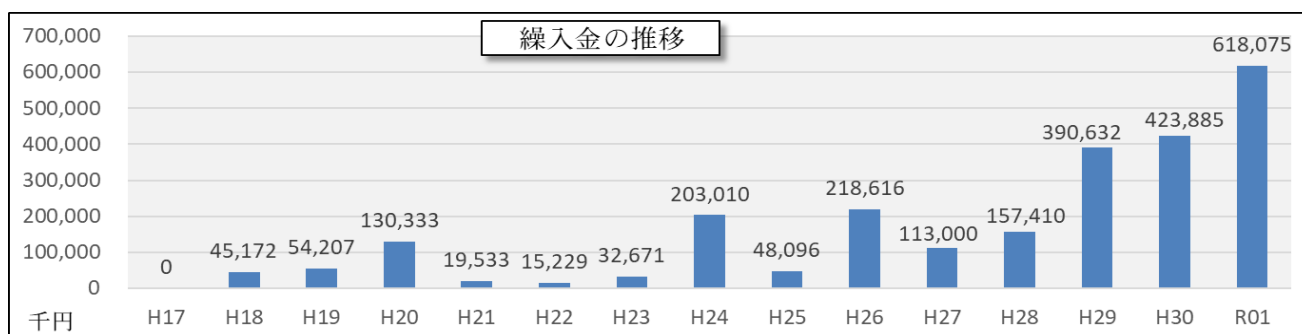
財政調整基金繰入金 80,000(330,000)

減債基金繰入金 83,000(147,000)

有線放送基金繰入金 3,898(4,148)

地域福祉基金繰入金 56,278(75,094)

世界遺産・吉野ふるさとづくり基金繰入金 ▲33,306(49,494)



⑭ 地方債 対前年比 ▲ 144,000 千円 (▲19.8%) 決算額 582,300 千円

令和元年度に発行した地方債の額と対象事業は以下のとおりです

(単位：千円)

種類	予算年度	借入対象事業	内訳	借入単位ごとの合計額
臨時財政対策債	現年度		105,000	105,000
単独災害復旧事業債	現年度	災害復旧	1,200	1,200
補助災害復旧事業債	明許繰越	災害復旧	7,200	7,200
緊急防災・減債事業債	現年度	消防車両更新事業	4,800	4,800
一般会計出資債	現年度	配水整備設事業	2,500	2,500
		安定水利取得事業	12,500	12,500
過疎対策事業債 (その他)	明許繰越	中央公民館耐震化事業	134,800	137,200
		志賀公民館改修事業	2,400	

種類	予算年度	借入対象事業	内訳	借入単位ごとの 合計額
過疎対策事業債 (その他)	現年度	地域間交流施設整備事業	33,100	256,000
		合併浄化槽設置補助事業 (単独事業分)	900	
		林道作業道整備事業	4,300	
		多言語観光案内標識設置事業	2,100	
		町道改良事業（国栖20号線他）	8,300	
		町道改良事業（吉野9号線他）	12,600	
		町道管理事業（吉野1号線他）	4,300	
		佐々羅公民館改修事業	1,700	
		吉野山ふるさとセンタートイレ改修事業	2,800	
		吉野運動公園施設改修事業	41,300	
		吉野小学校新築事業	11,300	
		カヌーコース等整備事業	133,300	
(ソフト)	現年度	地域バス運行事業	45,300	55,900
		協働のまちづくり推進事業	1,500	
		高齢者移動支援事業	3,100	
		林業労働者退職金共済制度推進事業	700	
		県産材生産促進事業	800	
		住宅改修助成事業	900	
		住宅新築助成事業	800	
		起業支援補助事業	500	
		道路ストック点検事業（単独）	100	
		空家改修補助事業	2,200	
合計				582,300

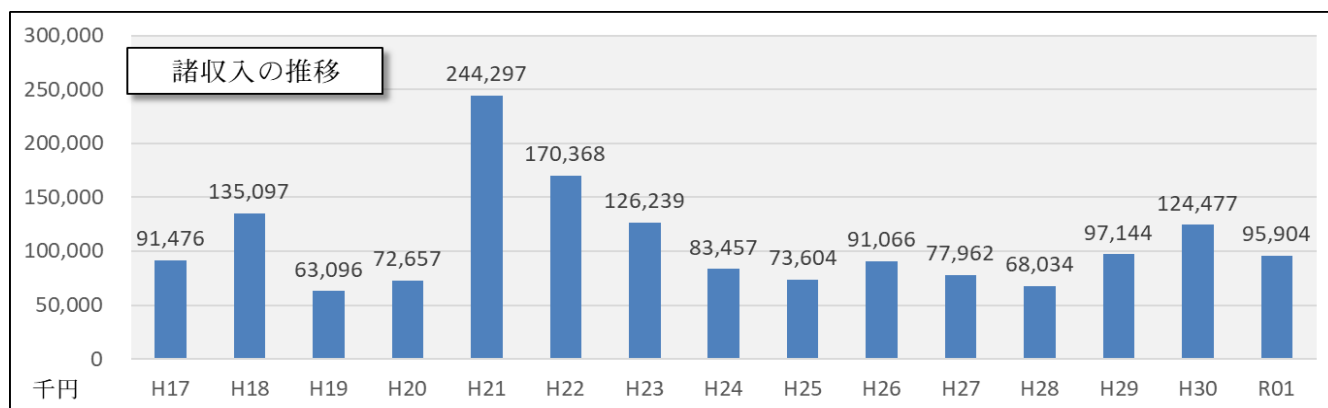
⑮ 諸収入 対前年比 ▲28,573 千円 (▲23.0%) 決算額 95,904 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

吉野三町村雇用創造協議会貸付金収入 ▲20,000(皆減)

地域再生マネージャー事業助成金▲5,650(皆減)

農山漁村振興交付金事業貸付金収入 ▲4,000(皆減)



【6】歳出の状況(性質別)

令和元年度の歳出額は平成30年度と比べ141,738千円増加し、5,980,490千円となりました。

性質別にみると人件費、物件費、補助費、公債費などが増加したことが原因です。

(単位：千円・%)

	令和元年度		平成30年度		対前年比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B	増減率 (A-B)/A
人件費	1,063,078	17.8	1,044,045	17.9	19,033	1.8
物件費	865,771	14.5	851,773	14.6	13,998	1.6
維持補修費	25,058	0.4	35,194	0.6	▲ 10,136	▲ 28.8
扶助費	348,399	5.8	327,931	5.6	20,468	6.2
補助費等	1,400,979	23.4	1,185,557	20.3	215,422	18.2
繰出金	645,057	10.8	684,767	11.7	▲ 39,710	▲ 5.8
公債費	605,455	10.1	584,384	10.0	21,071	3.6
積立金	287,593	4.8	268,251	4.6	19,342	7.2
普通建設事業費	709,013	11.9	687,155	11.8	21,858	3.2
災害復旧費	24,003	0.4	158,455	2.7	▲ 134,452	▲ 84.9
投資及び出資金・貸付金	6,084	0.1	11,240	0.2	▲ 5,156	▲ 45.9
歳出合計	5,980,490	100.0	5,838,752	100.0	141,738	2.4

【7】歳出の内訳(性質別)

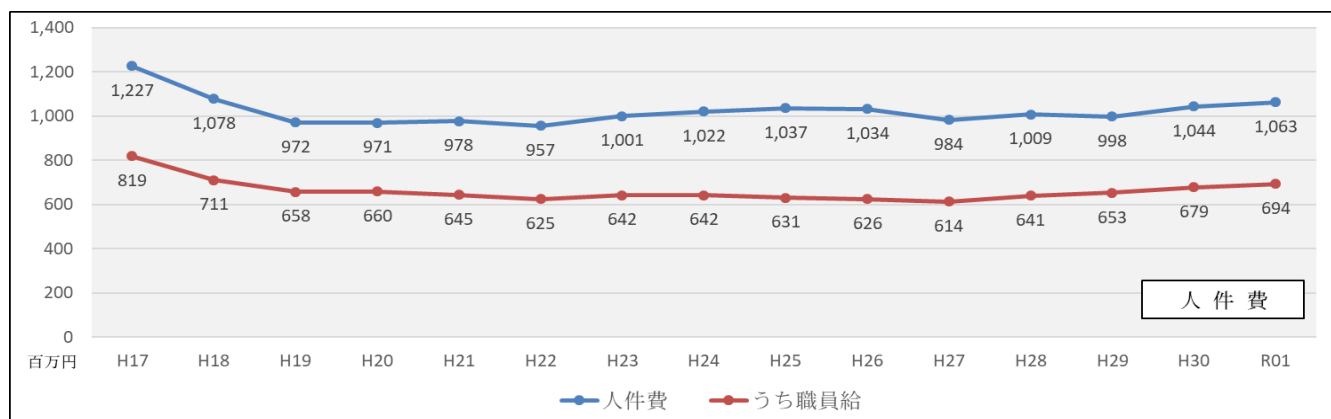
① 人件費 対前年比 19,033 千円 (1.8%) 決算額 1,063,078 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

議員報酬 ▲938(30,862) 特別職給与 ▲1,219(29,460)

職員給 8,695(687,440) 地方公務員共済組合負担金 ▲2,100(158,653)

退職手当組合負担金 10,345 (124,998)



② 物件費 対前年比 13,998 千円 (1.6%) 決算額 865,771 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

○賃金 6,965(141,517)

国民年金事業 皆増(1,941)、こども園管理総務事業 ▲1,091(21,114)、美しい村推進事業 ▲2,099(1,429)、農業総務事業 皆増(2,945)、木のまちプロジェクト推進事業 皆増(2,850)、文化財保存事業 皆増(2,516)

○需用費 ▲7,491(111,954)

庁舎等管理事業 ▲2,854(8,969)、地域公共交通活性化事業 1,625(2,811)、老人福祉施設等運営管理事業 ▲5,434(667)、暮らしによりそう環境美化推進事業 ▲1,188(9,672)、観光力向上事業 ▲1,389(1,112)、プレミアム付商品券事業 皆増(1,649)

○役務費 4,668(45,455)

町長選挙事業 皆増(857)、龍門総合会館管理運営事業 ▲1,466(24)、ふるさと吉野応援事業 8,087(14,908)、公民館管理運営事業 ▲1,832(738)

○備品購入費 4,291(33,531)

電算管理事業 ▲8,304(401)、衆議院議員通常選挙事業 皆増(2,115)、老人福祉施設等運営管理事業 ▲7,751(皆減)、

土地情報管理事業 皆増(4,428)、消防団運営事業 皆増(5,610)、関西ワールドマスタースゲームズ事業 8,545(8,782)

○委託料 4,336(410,608)

庁舎等管理事業 3,126(7,839)、第5次総合計画策定事業 皆増(14,960)、地域公共交通活性化事業 11,848(52,588)、税務賦課事業 5,559(11,343)、施業放置林整備事業 2,628(16,288)、中小企業海外展開支援事業 皆増(3,308)、町道新設改良事業 ▲47,241(皆減)、語学指導外国人招致事業 皆増(3,799)、文化財保存事業 4,428(4,853)

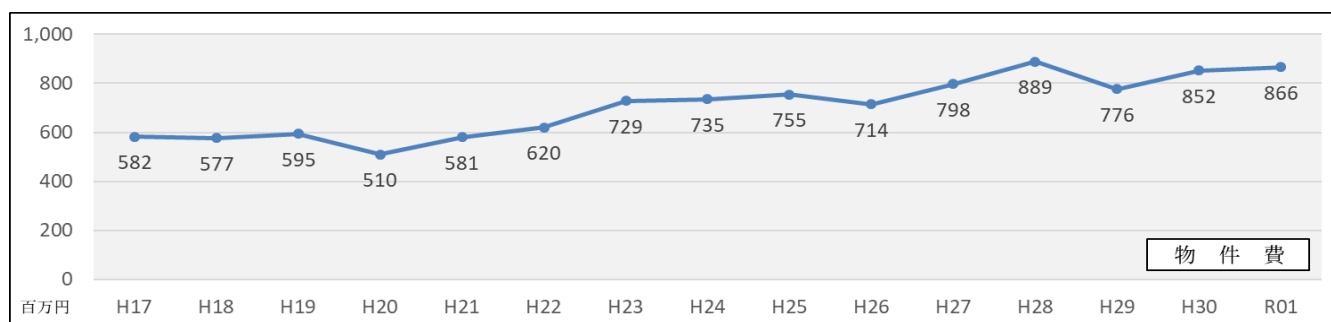
○使用料及び賃借料 12,251(91,978)

CATV運営事業 3,856(10,286)、住民基本台帳ネットワーク等事業 1,197(3,131)、ふるさと吉野応援事業 6,222(6,326)

○原材料

鳥獣害防止総合対策事業 ▲1,955(1,765)

○その他 ▲2,374(20,684)



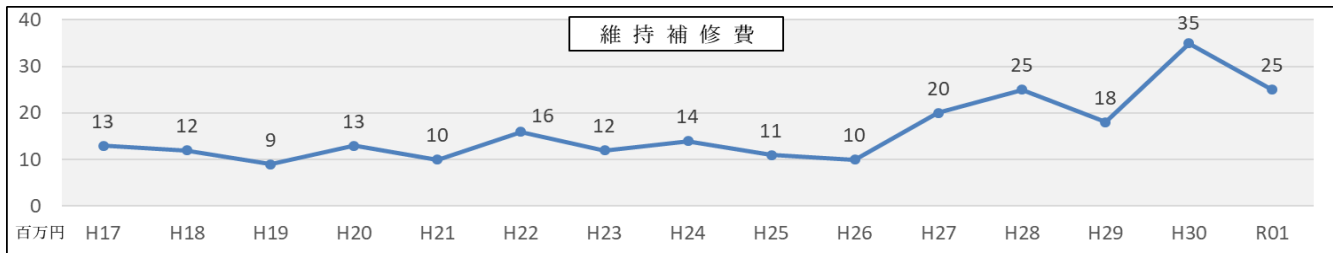
③ 維持補修費 対前年比 ▲ 10,136 千円 (▲28.8%) 決算額 25,058 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

町道管理事業 ▲6,903 (7,797)

河川整備事業 ▲5,629 (皆減)

町営住宅管理事業 1,358 (3,442)



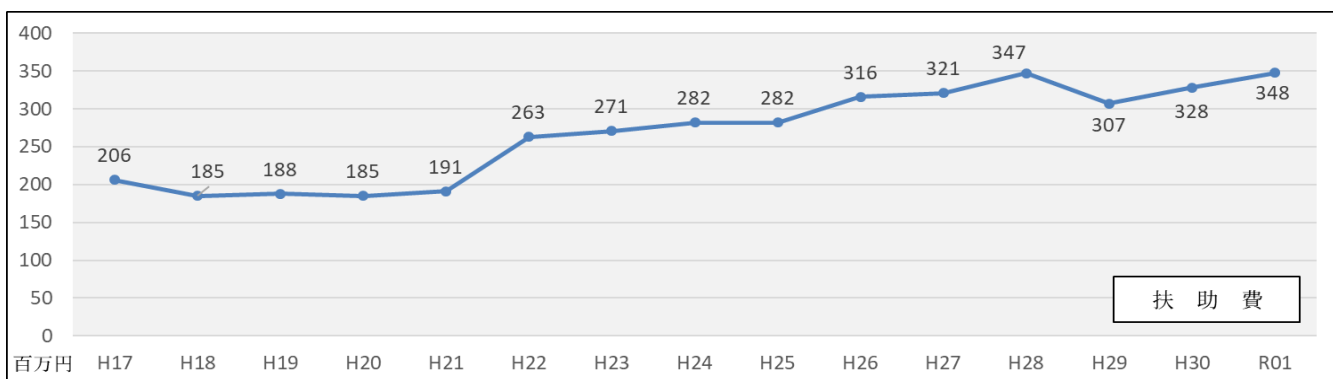
④ 扶助費 対前年比 20,468 千円 (6.2%) 決算額 348,399 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

障害者総合支援事業 21,086 (230,067)

児童手当事業 ▲4,065 (49,635)

こども園管理総務事業 6,862 (18,317)



⑤ 補助費 対前年比 215,422 千円 (18.2%) 決算額 1,400,979 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

・一部事務組合負担金 4,936 (540,437)

吉野広域行政組合 総務 1,221 (19,197)

戸籍 31 (3,158)

老人福祉 ▲131 (17,775)

衛生 5,249 (164,354)

さくら広域環境衛生組合負担金 ▲27,920 (16,486)

奈良県広域消防組合負担金 9,868 (300,478)

・その他 15,434 (650,878)

障害者総合支援事業 9,776(10,624)

社会福祉協議会負担金 6,470 (35,526)

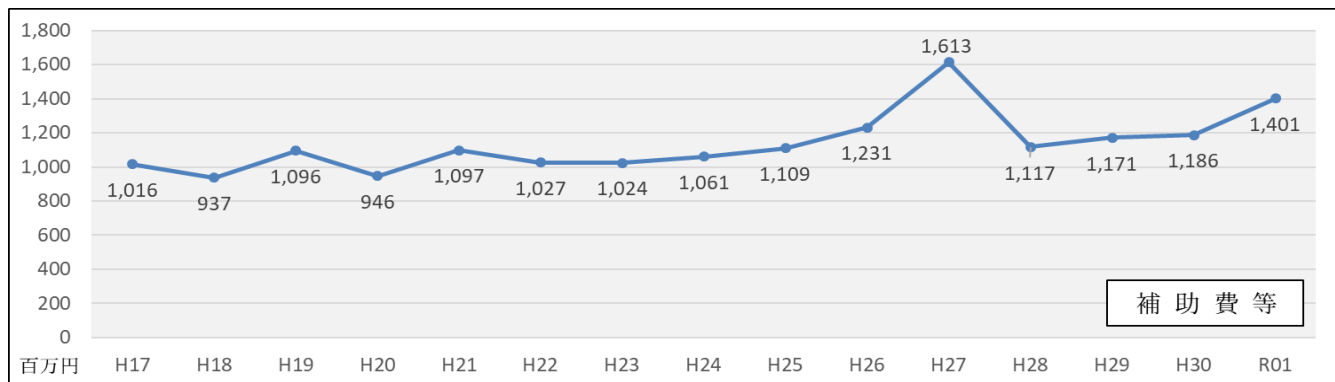
南和広域医療企業団支援事業 21,115 (253,438)

水道事業特別会計繰出金 49,409(112,240)

ふるさと吉野応援事業 118,919 (119,334)

観光力向上事業 45,829(101,366)

商工業振興事業 ▲42,678 (2,887)



⑥ 繰出金 対前年比 ▲ 39,710 千円 (▲5.8%) 決算額 645,057 千円

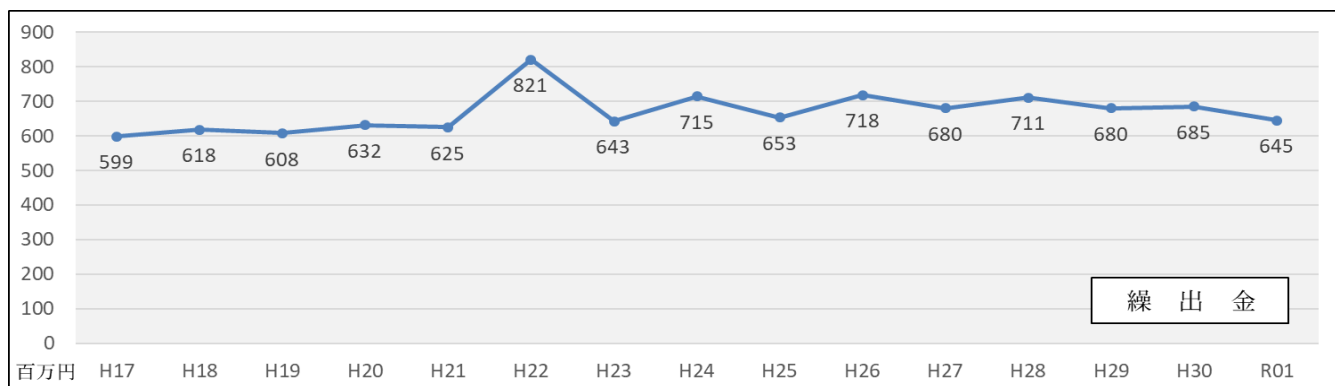
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

国民健康保険特別会計繰出金 1,950 (78,480)

介護保険事業特別会計繰出金 ▲198 (171,296)

後期高齢者医療特別会計繰出金 ▲17,461 (40,364)

下水道特別会計繰出金 ▲12,434 (140,955)

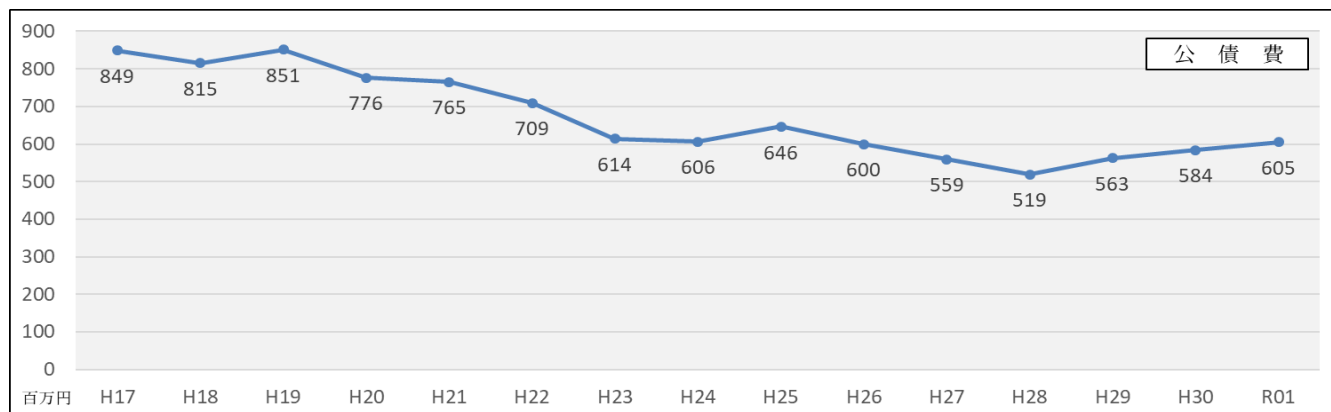


⑥ 公債費 対前年比 21,071 千円 (3.6%) 決算額 605,455 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

元金 26,755(581,857)

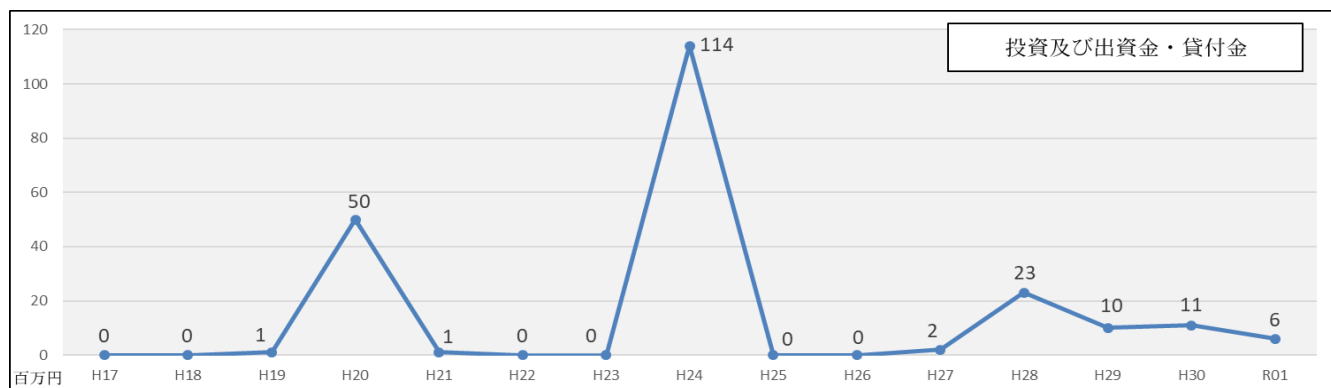
利子 ▲5,684(23,598)



⑦ 投資及び出資金・貸付金 対前年比 ▲5,156 千円 (▲45.9%) 決算額 6,084 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

農山漁村振興交付金貸付金 ▲4,000(皆減)



⑧ 積立金 対前年比 19,342 千円 (7.2%) 決算額 287,593 千円

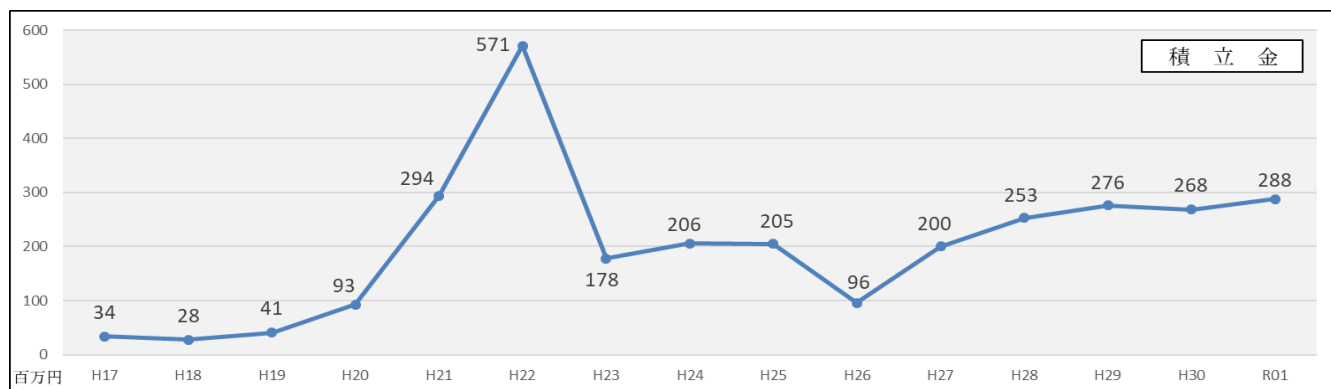
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

財政調整基金 ▲4,973(100,900)

世界遺産吉野ふるさとづくり基金 72,026 (113,647)

森林環境整備促進基金 皆増 (12,741)

町営住宅改修基金 ▲16,013 (4,331)



⑨ 普通建設事業費 対前年比 21,858 千円 (3.2%) 決算額 709,013 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

老人福祉施設等運営管理事業 ▲87,291 (皆減)

町道管理事業 皆増 (27,254)

中央公民館耐震化事業 44,483 (157,062)

文化財保存事業 皆増 (18,567)

関西ワールドマスタースゲームズ事業 145,270 (209,368)

運動公園施設改築事業 皆増 (58,121)

学校跡地施設整備事業 ▲104,162 (33,130)

小学校管理総務事業 ▲44,160 (皆減)

小中一貫教育推進事業 皆増 (11,380)

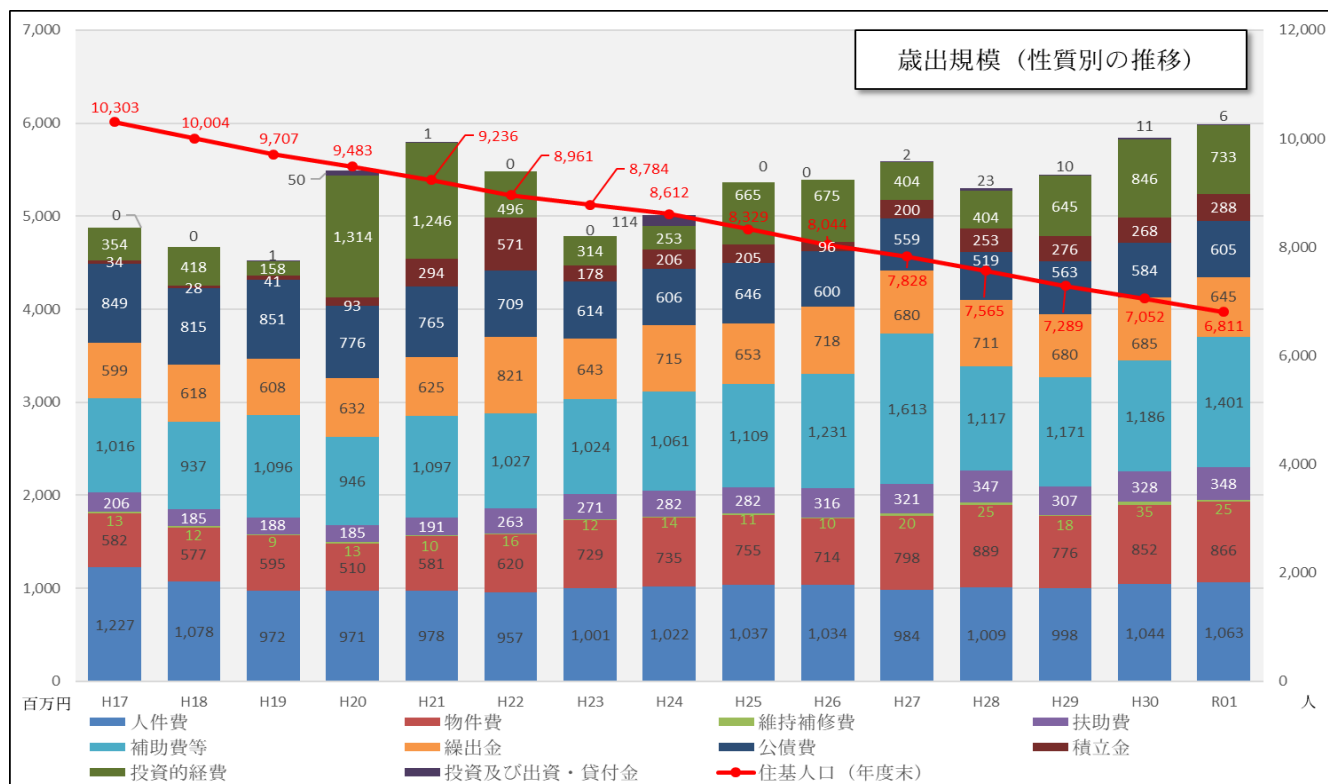
消防施設整備事業 ▲29,684 (10,395)

⑩ 災害復旧費 対前年比 ▲134,452 千円 (▲84.9%) 決算額 24,003 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

補助事業費 ▲81,578 (9241)

単独事業費 ▲52,874 (14,762)



【8】歳出の状況(目的別)

令和元年度の歳出額は平成30年度と比べ141,738千円増加し、5,838,752千円となりました。

目的別にみると衛生費、商工費や教育費で増加したことが原因です。

	令和元年度		平成30年度		対前年比	
	決算額A	構成比	決算額B	構成比	増減額 A-B	増減率
議会費	71,327	1.2	75,443	1.3	▲ 4,116	▲ 5.5
総務費	1,142,682	19.1	1,183,340	20.3	▲ 40,658	▲ 3.4
民生費	1,108,869	18.5	1,201,816	20.6	▲ 92,947	▲ 7.7
衛生費	797,128	13.3	746,865	12.8	50,263	6.7
労働費		0.0		0.0	0	0.0
農林水産業費	214,033	3.6	205,489	3.5	8,544	4.2
商工費	394,664	6.6	223,292	3.8	171,372	76.7
土木費	334,366	5.6	381,468	6.5	▲ 47,102	▲ 12.3
消防費	367,274	6.1	382,278	6.5	▲ 15,004	▲ 3.9
教育費	920,689	15.4	695,922	11.9	224,767	32.3
災害復旧費	24,003	0.4	158,455	2.7	▲ 134,452	▲ 84.9
公債費	605,455	10.1	584,384	10.0	21,071	3.6
歳出合計	5,980,490	99.9	5,838,752	99.9	141,738	2.4

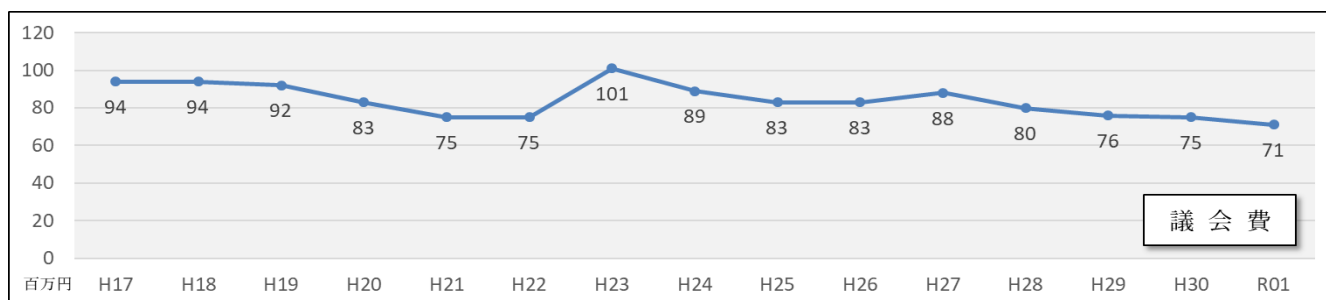
【9】歳出の内訳(目的別)

① 議会費 対前年比 ▲ 4,116 千円 (▲5.5%) 決算額 71,327 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

議員報酬 ▲938 (30,862)

職員給与 ▲1,699 (14,543)



② 総務費 対前年比 ▲ 40,658 千円 (▲3.4%) 決算額 1,142,682 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

財政調整基金積立金 ▲49,738 (100,900)

第5次総合計画策定事業 皆増 (15,954)

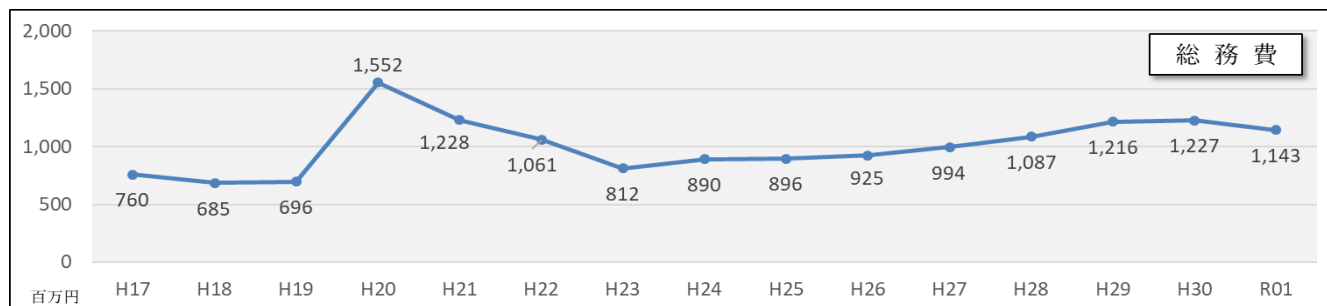
地域公共交通活性化事業 11,913 (58,513)

電算管理事業 ▲37,624 (47,247)

参議院議員通常選挙事業 皆増 (10,633)

川の家構想推進事業 ▲23,198 (皆減)

学校跡地施設整備事業 ▲104,162 (33,130)



③ 民生費 対前年比 ▲ 92,947 千円 (▲7.7%) 決算額 1,108,869 千円

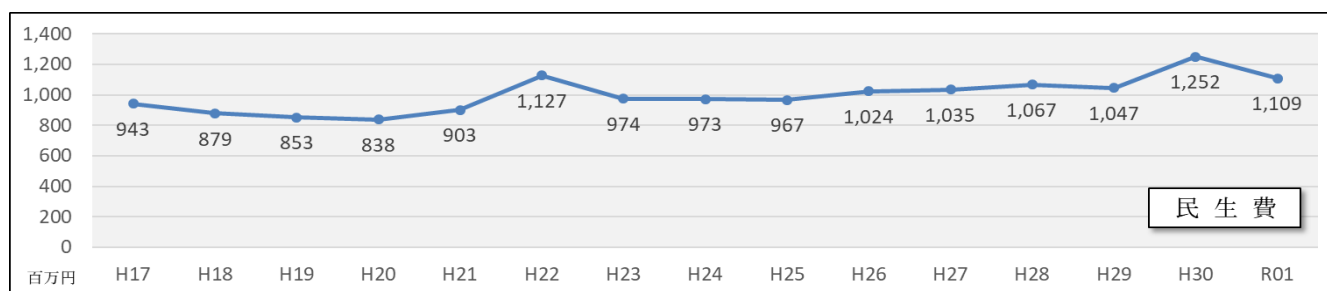
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

障害者総合支援事業 30,652 (245,607)

老人福祉施設等運営管理事業 ▲190,699 (7,333)

子育て支援事業 2,219 (3,061)

こども園管理総務事業 5,707 (6,180)



④ 衛生費 対前年比 50,263 千円 (6.7%) 決算額 797,128 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

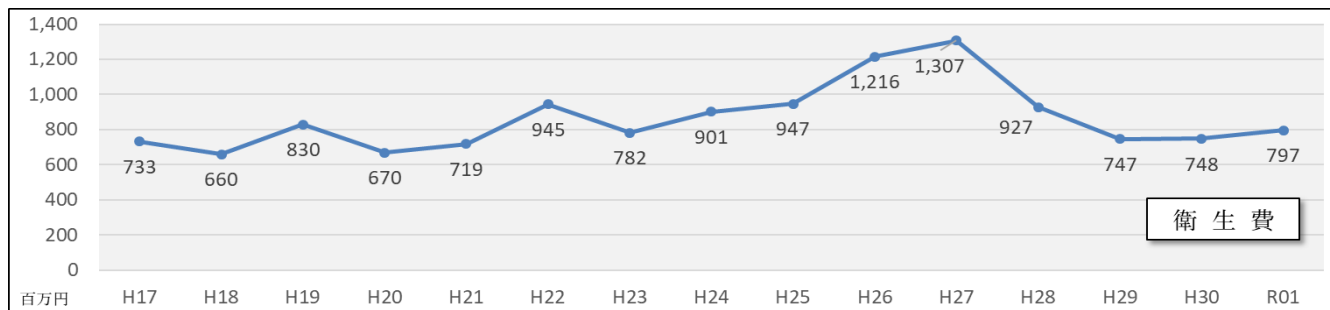
南和広域医療企業団支援事業 22,921 (255,244)

水道事業特別会計繰出金 49,409 (112,240)

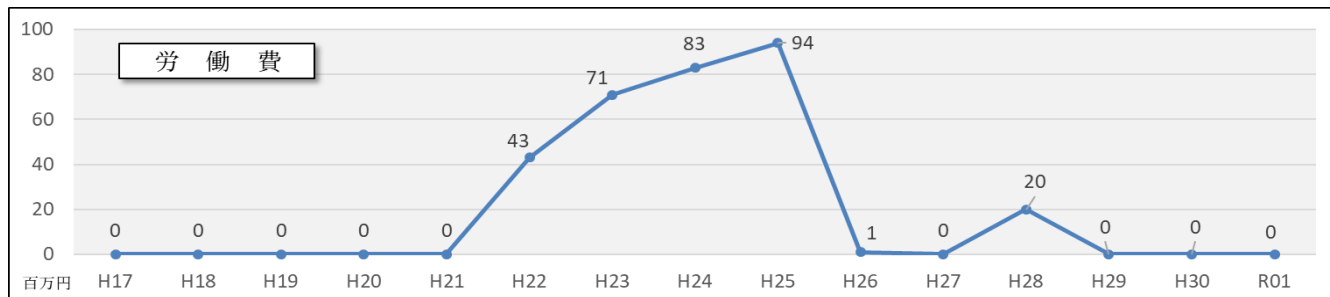
清掃総務事業 ▲26,584 (18,113)

合併浄化槽整備事業 ▲858 (3,654)

暮らしによりそう環境美化推進事業 ▲4,311 (248)



⑤ 労働費 対前年比 0 千円 (0.0%) 決算額 0 千円



⑥ 農林水産業費 対前年比 8,544 千円 (4.2%) 決算額 214,033 千円

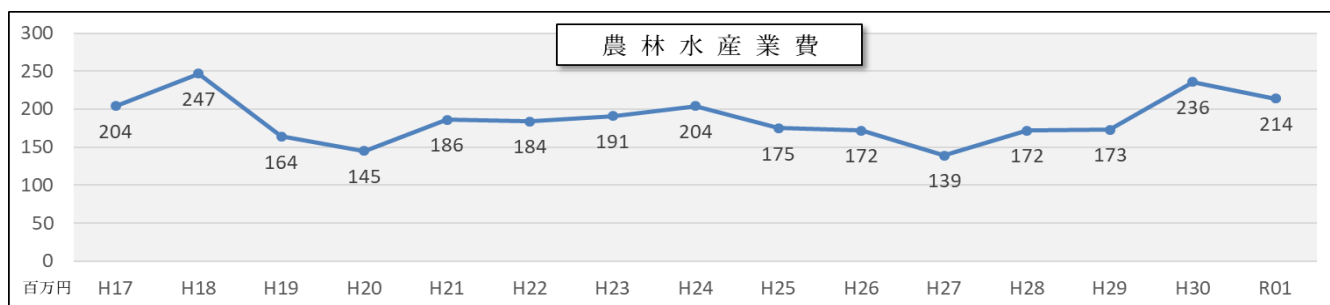
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

美しい森林づくり基盤整備事業 ▲5,912 (12,933)

木のまちプロジェクト推進事業 ▲3,471 (20,796)

農業集落排水特別会計繰出金 ▲3,794 (15,122)

林道作業道整備事業 1,130 (6,993)



⑦ 商工費 対前年比 171,372 千円 (76.7%) 決算額 394,664 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

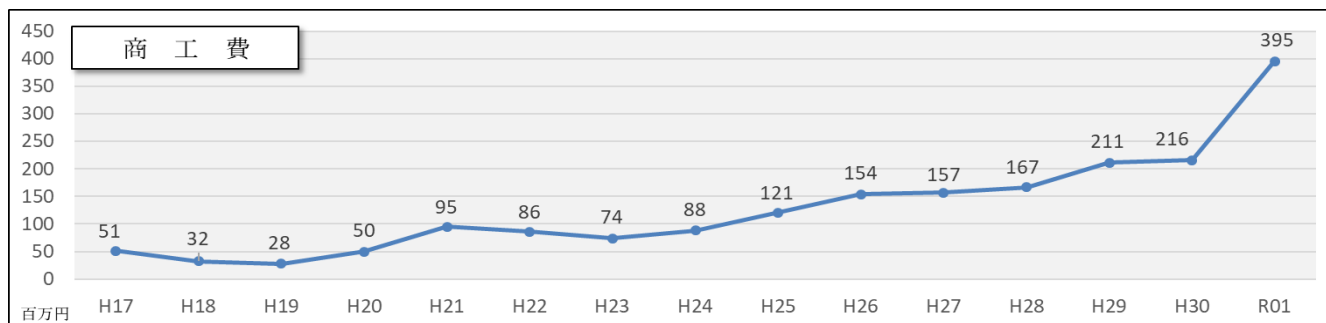
ふるさと吉野応援事業 134,012 (146,487)

観光力向上事業 33,327 (124,659)

プレミアム付商品券事業 皆増 (8,196)

観光施設管理事業 6,763 (8,559)

住宅リフォーム助成事業 ▲1,083 (917)



⑧ 土木費 対前年比 ▲ 47,102 千円 (▲12.3%) 決算額 334,366 千円
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

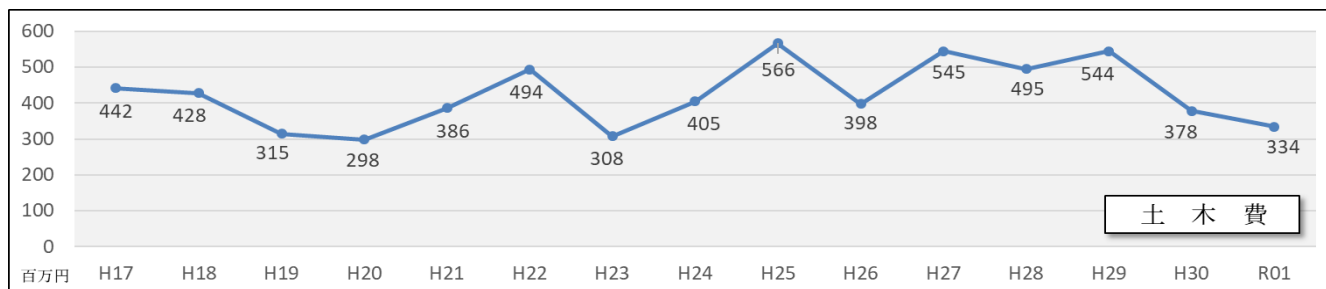
町道新設改良事業 ▲46,711 (947)

下水道特別会計繰出金 ▲12,434 (140,955)

その他特定目的基金積立金 ▲16,013 (4,331)

町道管理事業 皆増 (27,254)

集会施設改修事業 ▲7,938 (皆減)

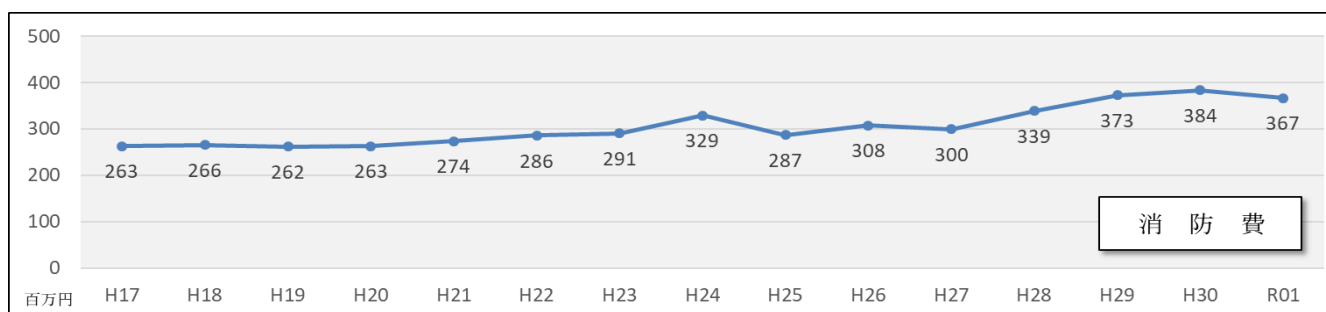


⑨ 消防費 対前年比 ▲ 15,004 千円 (▲3.9%) 決算額 367,274 千円
増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

常備消防事業 9,868 (300,477)

災害対策事業 2,327 (7,540)

消防施設整備事業 ▲29,684 (10,395)



⑩ 教育費 対前年比 224,767 千円 (32.3%) 決算額 920,689 千円

増減額の大きいもの 増減額 (R01決算額)

小学校管理総務事業 2,542 (30,358)

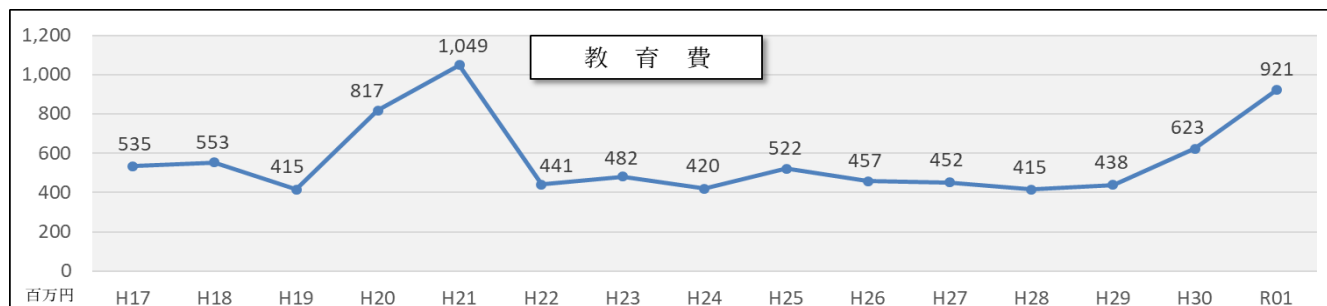
文化財保存事業 12,396 (15,409)

運動公園施設維持管理事業 1,294 (38,798)

中央公民館耐震化事業 56,705 (157,062)

運動公園施設改築事業 皆増 (58,121)

関西ワールドマスタースゲームズ事業 173,124 (235,356)



⑪ 災害復旧費 対前年比 ▲ 91,115 千円 (▲79.1%) 決算額 24,003 千円

⑫ 公債費 対前年比 21,071 千円 (3.6%) 決算額 605,455 千円

災害復旧費・公債費は性質別の数値・内容と同じであるため省略

